

LOOK! KDA



2011
夏
vol. 4

2011年 1月～7月のご報告

社団法人 京都デザイン協会

〒604-8247
京都市中京区塩屋町39
TEL:050-3385-8008
FAX:050-3385-8009
URL: <http://www.kyoto-design.net/>
E-mail: info@kyoto-design.net

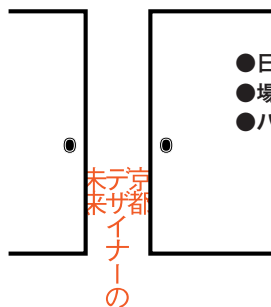
2011年 8月15日発行

京都デザイン協会会員みなさまに
KDAの今を随時ご報告します。

会員のために、
京都デザインの明日のために
さまざまな事業活動を実施中。
どうぞご参加ください。

report 1

第31回 京都デザイン会議 京都のデザインがめざす未来とは



●日時＝平成23年3月11日(金) 午後3時～5時

●場所＝重要文化財 杉本家

●パネラー＝杉本歌子氏 奈良屋記念杉本家保存会学芸員
杉本家古文書の調査研究主任

久谷政樹氏 社団法人 京都デザイン協会 監事
京都造形芸術大学名誉教授

進行/才門俊文氏 社団法人 京都デザイン協会 常務理事
京都デザイン会議実行委員会



江戸中期から続く大店の構えを守ってこられている杉本家の杉本歌子氏と現代のグラフィックデザインをリードする当協会特別会員、久谷政樹氏、伝統建築から現代建築まで幅広く活躍する当協会理事、才門俊文氏とこれからのデザイン世界を担っていく京都の学生達とによる過去・現在・未来を考えながら、京都のデザインは、どのような未来を目指すべきか「京都デザイナーのみらい」を探りました。

当日は「京都デザイナーの未来」ということを題材にしながらも、2時間に渡り、京都の奥深いところのお話まで杉本様、久谷様御兩人からお話をいただきました。

杉本家はおおよそ270年前、初代が現在の地に根を下ろし呉服商を営み、千葉県に支店を設け、祖父の時代に株式会社となり、千葉市に「奈良屋デパート」を建て営業をするまでになりましたが、歌子様のお父様(9代目)が、20歳の頃、「跡は継がない。筆で立つ。」と大宣言され、営業には携わりませんでした。その

お父様は現代日本を代表するフランス文学者の杉本秀太郎様です。そういう環境の下に生まれ育った杉本様が実体験を通して家に対して悩み反発し、そして40歳を過ぎてようやく自分の足元を発見されたそうですが、そのような経験をされてきた杉本様の話の中に、「揺らぎ」や「気配をうかがい知る感覚」「しづらえる、仕舞うという考え方」「京都のいけず、ヒズナ口」ということが出てまいりました。

一方久谷様は京都を拠点に活躍し現代のグラフィックデザイン界をリードしておられま

すが、戦争のさなか京都で生を受け、京都の「表と裏」、「曖昧さ」という文化のもとで育ち、戦後の新しい教育の中で西洋の特にアメリカの文化に傾倒していくわけですが、ある時期(40歳を過ぎて)そのような自分に疑問を持ち始め、その時に出会ったのが伊藤若冲だそうです。日本文化の再認識。特に江戸狩野派に対する反骨精神から生まれた琳派の再認識。これが琳派研究につながり、「物を真似る」という考え方を否定ではなく肯定的に捕らえるようになります。

杉本様と久谷様は生まれも育ちも京都ということを除けばかなり違うように思われますが。話を聞いていて若い頃の京都(歴史)に対する反発、そして歳を同じくして40歳頃、京都(自分)を再認識される経緯が対談を通じて私には不思議であるとともに、いろいろな世界を見た又は経験した結果であるということ、とても自然なことなのだということに気付いたのです。そして実際、私自身も杉本様、久谷様とよく似た経路をたどっていることに気付かされました。



第31回 通常総会 23年度事業を正式にスタート!

●平成23年5月27日(金) 通常総会/午後3時30分~4時45分
懇親会/午後6時~8時



奈良理事長

京都商工会議所2階「第一会議室」で京都府、京都市、京都商工会議所を始めとするご来賓を迎え開催しました。小山比奈子理事の司会で、奈良理事長が議事を進行し、4本の予定議案すべてが承認され、23年度の事業を正式にスタートすることになりました。終了後、遠路はるばる秋田から

出席いただいた官能会員、新しく賛助会

員に加わった「(株)イヤタカ」の北嶋社長、様

子を見に来られた「(株)パルテごと」の後藤社長や、特別会員の本郷大田子、久谷政樹、南澤弘氏にも参加いただき、カスピ海レストラン『SHANDIZ』で懇親会を盛大に開きました。

南澤先生から「デザイン協会は昔と比べるとスケールが小さくなっているように感じる。この協会でしかつけない強い求心力を持つ、高度なサロンづくりを目指して頑張りたい」との苦言と激励をいただきました。三次会は雨の祇園に足を伸ばし、舞妓さんとメイドが混在する不思議な空間で友好を深めました。



通常総会風景



レストランSHANDIZでの懇談会



祇園にて舞妓さんとメイドさんのコラボ



左:松原さん、右:山岡さん

2011 第1回 KDAサロン 学生達と 生のデザイン制作現場へ!

●日時=平成23年7月2日(土) 午後3時~8時
●場所=株式会社グッドマン オフィス

第1回KDAサロンは当協会の正会員、グラフィックデザイナー大野好之氏の仕事場にお邪魔して各クライアントの作品紹介、取り組みの話などを聞きました。最近特に力を注いでいるという、企画から開発、販売までを一貫して展開する「裏具」シリーズの興味深い話など、改めて知らなかった大野氏の仕事ぶりに触れられる事ができました。特に、今回特別参加の京都嵯峨芸術大学の学生4名は、生のデザイン制作現場を見学するという貴重な体験ができ、第2部の懇親会では当協会メンバーからの就職についてのアドバイス受け、さらにはデザインを酒の肴に交流ができたことは将来に向かって大いにプラスになったことと考えます。その席上、当協会学生会員への入会勧誘を行いました。



また、最近入会の賛助会員、(株)尚雅堂の松尾氏も参加、自社の取り扱う色紙や紙製品の今後の企画・開発をする上で、大野氏の手掛ける「裏具」をおおいに参考にしたいとのコメントをいただきました。今後は出来るだけ多くの賛助会員にもKDAサロンへの参加を呼びかけていきたいと考えます。



KDA入居ビル1Fに、 フラワーショップ Sophia Flora OPEN!



京都デザイン協会事務局を置く、三條小川のビル1階にフラワーショップ「Sophia Flora」がオープンしました。

花のある暮らしをテーマにして今春3月から営業させていただいております。植物との触れ合いの中で、私たちが受けているたくさんの恵みに気づかされる毎日です。花とのコミュニケーションを!

この度フラワーアレンジメントのレッスンが材料費のみで受講できるSOPHIA CLUBが誕生しました。入会金なし、体験レッスンあります。

この機会にぜひ、お花に触れてピュアな感性を育ててみませんか。お気軽にお問い合わせください。

店内にはインテリアグリーン、花器などご用意しております。各種フラワーギフト承ります(京都市内配達します)

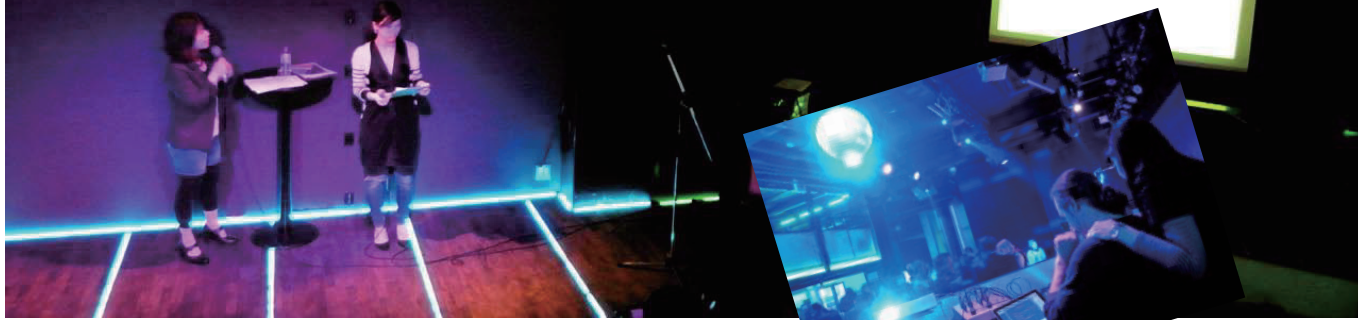
ソフィア・フローラ

京都市中京区三條小川通り北角
(075)241-7850
AM10:00~PM7:00 定休日 日曜日・第4土曜日

ペチャクチャナイト京都 Vol.3 INSPIRE JAPAN クリエイターの力で東北を支援

平成23年
4月16日

当協会のエリック理事がリードする
「ペチャクチャナイト」を紹介します。



前回の第3回ペチャクチャナイト京都「インスパイア・ジャパン」は4月16日、「BUTTERFLY」というダンスクラブで開催されました。第3回のペチャクチャナイトは世界100都市と同時ペチャクチャの日として東日本大震災の被災者の皆様への応援活動として開催されました。ここからの収益ならびにゲストの皆さんから8万円以上の募金は義援金として「アーキテクチャー・フォー・ヒューマニティー (AFH)」という団体へ直接寄付されました。

「ペチャクチャナイト」はクリエイターのプレゼン大会です。2003年に東京で、若手のデザイナーたちが自身の作品を発表するためのイベントとして始まりました。「20X20」=20枚のスライドを使って、1枚当たり20秒で、一人6分40秒というPKNのフォーマットが、今では世界400都市に広がっています。そしてPKNはデザイナーのみの集まりではなく、一般の方も参加するイベントなので、デザイン、アートと社会の新たな交流の場となります。



詳しくは → www.pecha-kucha.org/night/kyoto/

写真: 柳生頭代

新人さん いらっしやい



正会員 **井上 昌彦**さん
L.V.M.計画一級建築士事務所 所長
専門分野 建築設計
1960年生まれ。
京都工芸繊維大学 工芸学部
住環境学科 卒業。

本年度から京都デザイン協会に入会しました井上昌彦です。銀閣寺の近くで建築の設計事務所を営んでいます。昨年、京都デザイン賞2010において「小さく広い家」で京都府知事賞をいただいたのをきっかけに、京都デザイン

協会の方々の様々な活動を知りました。京都のデザインに関わる幅広い人に出会えること、そして微力ながらも京都のデザインに関わり何か貢献したいと考え、入会させていただきました。末永くよろしくお願いいたします。

画材・額縁
DTP出力サービス

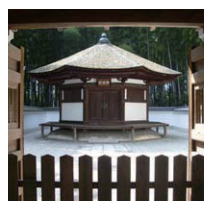


画箋堂

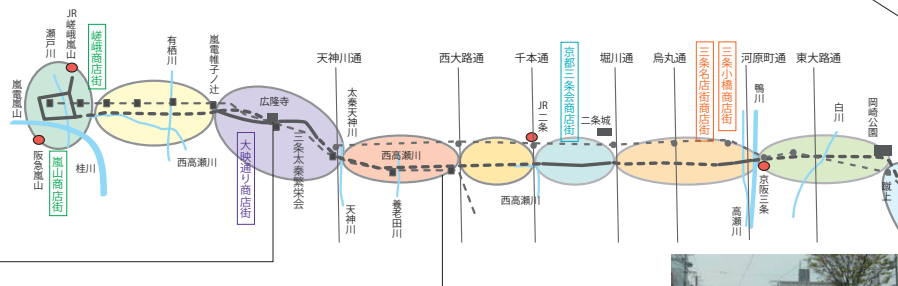
〒600-8029 京都市河原町通五条上る東側
TEL.075-341-3288 FAX.075-343-5733
info@gwasendo.com <http://www.gwasendo.com>

三条通りプロジェクト 三条通りの見どころ発見 まだまだ知らない三条通りを探そう!

●平成23年4月



広隆寺桂宮院本堂



蹴上水力発電所

旧三条通りからの
毘沙門堂案内サイン

毘沙門堂



嵐電・西大路三条付近

三条通りを多くの皆さんに愉しく歩いて頂くために、出来るだけ多くの
見どころの情報を集め、三条マップ(未完)に掲載します。その一部を紹介します。

- 広隆寺内に建つ桂宮院本堂(国宝)。八角堂の美しい佇まいは見る人の心を癒してくれます。
- 山科の毘沙門堂。江戸初期(1665年建立)。後西天皇皇子の公弁法親王が
当寺で受戒したことから門跡寺院となり「毘沙門堂門跡」と称せられる。
- 現存する京都唯一の路面電車・嵐電と三条。今年100年目を迎えて、
ますます市民に観光客に愛されています。
- 今も働く蹴上の日本初の水力発電所。近代遺産が現役で活躍中です。

＜お願い＞

正会員、賛助会員、特別会員の皆さん、三条通りにまつわる見どころ
があれば、写真・データ・コメントを事務局に投稿ください。



京都デザイン賞 2011 今年も公募開始!

応募登録締切

2011年
9月30日(金)

新しい 京都の デザイン公募

詳しくは → www.kyoto-design.net/award.html

正会員の皆様は10月9日(日)
京都市立芸大にて行われる
応募作品の審査にご協力ください。

多くの作品に関する審査には、正会員の皆様のご協力が必要です。
是非、これを機会に皆様のご参加をお待ちしております。

詳しくは → 京都デザイン協会事務局 050-3385-8008 まで

2011 京都デザイン協会 会員展

斬新なデザインで扇ぐと、粋な風になる。

舞扇子と団扇(展) 二十一世紀の和のかたち



一昨年の風呂敷展に続き、今回は京扇子と京
団扇のデザイン展を開催いたします。

扇子の老舗小丸屋様のご協力により、本格的
な仕上げを実現することができました。

下記日程で展覧会を予定しております。
ぜひ足をお運びください。

テーマ

「日本舞踊と小道具」

●平成23年9月11日(日)～18日(日)

●生活あーと空間 ばるあーと

京都市上京区西洞院通丸太町一筋上る
電話 075-231-5479詳しくは → <http://www.kyoto-design.net/>

水にこだわりの、
原料にこだわりの、
製法にこだわりの。
このこだわりの心から
半兵衛麴の美味しい
麴は生まれます。

創業元禄二年
半兵衛麴

京都・五条大橋東南
TEL 075-525-0008
<http://www.honbey.co.jp>



登録商標
京麴